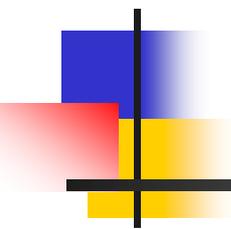


平成21年11月27日

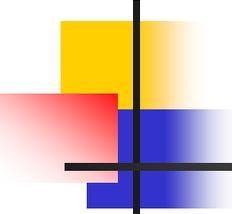


内装工事進捗状況確認表

マンション新築工事編

株式会社 中山組

主任 田辺 直樹



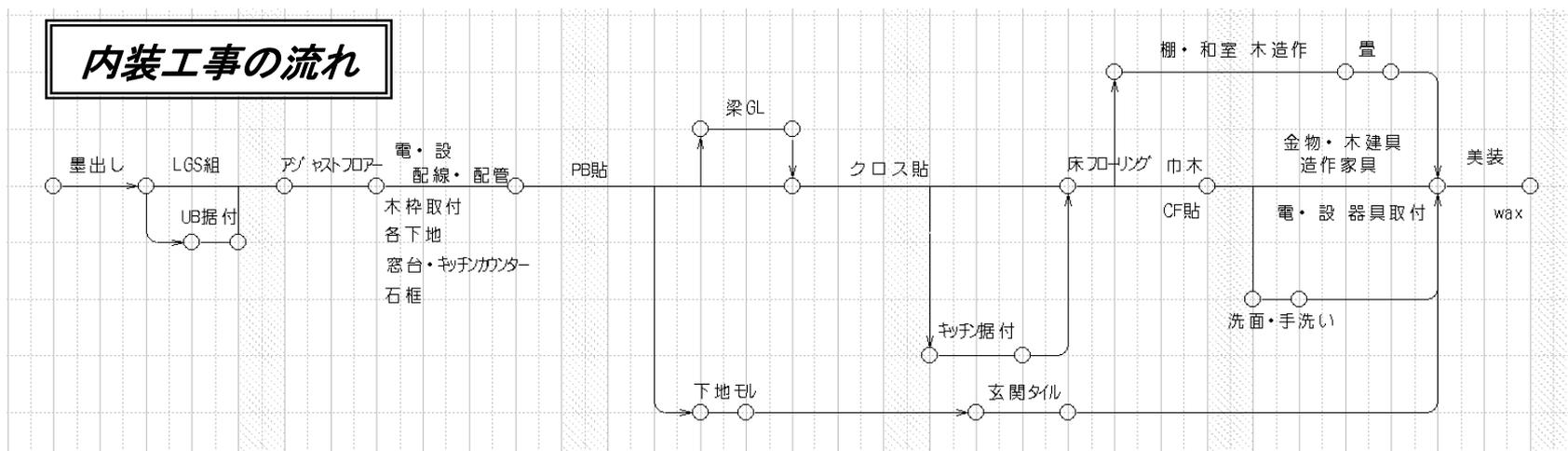
応募事例について(工事概要)

- ・工事名称 (仮称) アーバンキャッスル曳舟新築工事
- ・発注機関 株式会社 アーバン・ビルド
- ・施工者 株式会社 中山組(元請)
- ・施工場所 東京都墨田区
- ・契約工期 自:平成18年12月13日 至:平成19年11月30日
- ・用途地域 商業地域 第2種特別工業地域
- ・構造、規模 RC造・地上9階
- ・建築面積 252.32m²
- ・延べ床面積 1,697.09m²
- ・敷地面積 388.66m²
- ・建ぺい率 94.27%
- ・容積率 371.37%

従来の施工方法での問題点

・検討したプロセス

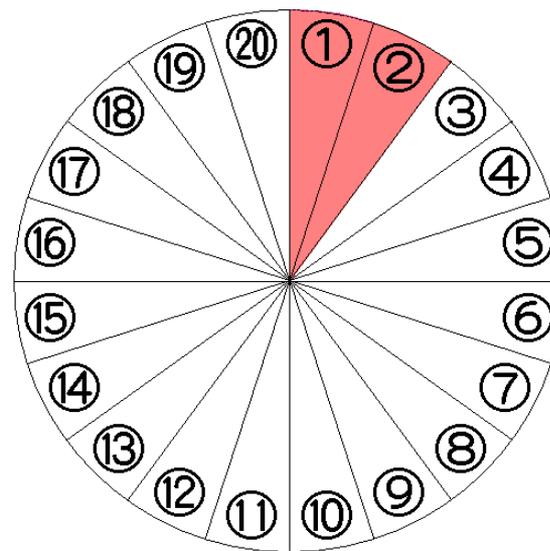
建設工事では土木や建築でも物を造るのに施工順序があり、特に建築工事の中の内装工事と言われている分野では工種が多く、その順序が複雑な場合があります。中でも集合住宅など同じ工程がいくつもの部屋にある場合、どの部屋がどこまで施工完了しているか進捗状況を確認するのに、日誌を見たり、現地まで確認しに行ったりと時間を要しました。そこで、誰が見ても一目で進捗状況が把握できるような表を作成することにしました。



創意・工夫の内容

円グラフをベースに考え、工程の数だけ円の中を直線で区切り、部屋(住戸)の数だけ円を書き、右のような表を作成しました。

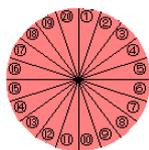
そして、1つ工程が完了したら色を塗ることにし、1つの円を塗りつぶし終わったらその部屋の工事が完了です。



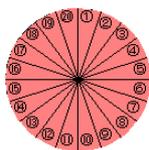
- ① 墨出
 - ② LGS組立
 - ③ アジャスタードア-
 - ④ WD枠取付・カーテンBOX
 - ⑤ カーテンBOXLGS組
 - ⑥ 上框取付
 - ⑦ PB 貼り
 - ⑧ GL 貼り
 - ⑨ キッチン組立
 - ⑩ キッチンタイル貼り
 - ⑪ クロス貼り
 - ⑫ 家具取付
 - ⑬ ドアリッパ 貼り
 - ⑭ CF 貼り
 - ⑮ 洗面器取付
 - ⑯ 可動棚取付
 - ⑰ 金物取付
 - ⑱ 水回りシーリング
 - ⑲ 建具取付
 - ⑳ 畳
- 部屋番号で美装

201
進捗状況確認表
拡大図(201号室)

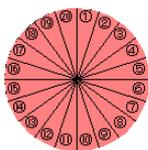
創意・工夫の内容(2)



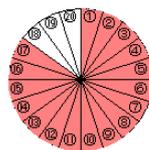
201



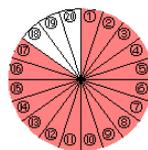
202



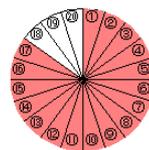
203



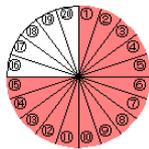
301



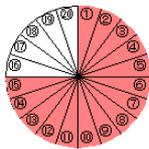
302



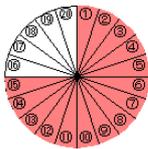
303



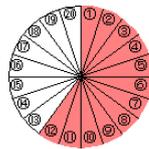
401



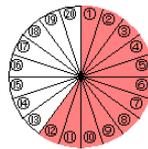
402



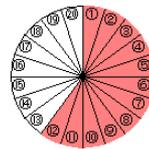
403



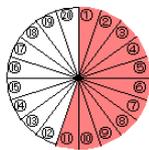
501



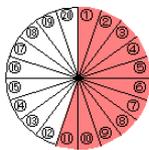
502



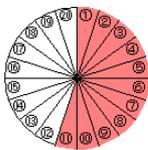
503



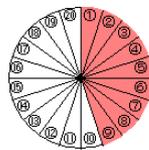
601



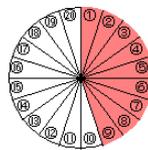
602



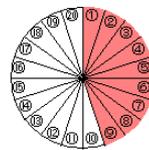
603



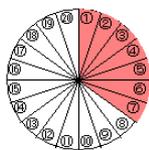
701



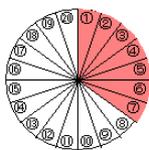
702



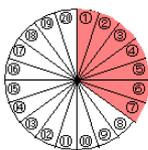
703



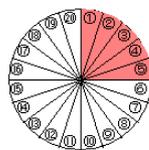
801



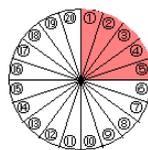
802



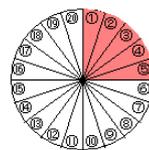
803



901



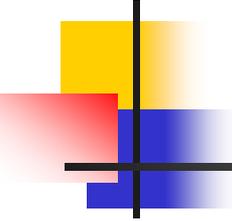
902



903

- ① 墨出
 - ② LGS組立
 - ③ アジャスターフック
 - ④ WD枠取付・カーテンBOX
 - ⑤ カーテンBOXLGS組
 - ⑥ 上框取付
 - ⑦ PB貼り
 - ⑧ GL貼り
 - ⑨ キッチン組立
 - ⑩ キッチンタイル貼り
 - ⑪ クロス貼り
 - ⑫ 家具取付
 - ⑬ フック貼り
 - ⑭ CF貼り
 - ⑮ 洗面器取付
 - ⑯ 可動棚取付
 - ⑰ 金物取付
 - ⑱ 水回りシリック
 - ⑳ 建具取付
 - ㉑ 畳
- 部屋番号で美装

内装工事進捗状況確認表



施工上の留意点

準備・段取り編

- ・円グラフ作成時、工程の種類、数、順番を検討する。

施工時、運用編

- ・日々の工程打ち合わせで進捗状況を確認し、職長さんに色を塗ってもらう。
- ・間違って別の部屋や、他の番号に色を塗らないよう気をつける。

施工後の効果 (感想・外部からの評価等)

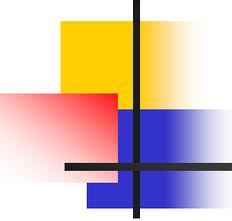
・施工後の効果

この円グラフを活用する事により、
工程管理が行い易くなり日々の打ち合
合わせがよりスムーズに行えるようになり
ました。

また、一目で工事の進捗状況を把握
する事ができ、発注者や設計監理者の
方々にも好評でした。



現場事務所内掲示状況



今後への課題等

- ・ 今後は円グラフの中に施工日や作業者名の記入をできるようにしたり、施工完了時に塗る色を複数色使ってもっと見やすくわかりやすいように検討します。
- ・ 内装工事だけでなく、躯体工事や外装工事にも運用できるように検討します。